



王子台

ホームページ <http://www.school.city.sakura.chiba.jp/ojidai-es/>

令和4年12月23日

学校だより 特別号

佐倉市立王子台小学校

TEL : 043(487)1376

FAX : 043(462)4889



スポーツが世界を丸くする ～国際理解教育の推進～

校門の桜の木もはらはらと葉を落とし、校庭もすっかり冬景色となりました。2年生が花育活動で植えたパンジーが冬の寒さに負けずと色鮮やかに咲き誇っています。学校では、3年ぶりに金管部のクリスマスコンサートが開催されました。寒さを和らげてくれるきれいな音色の演奏に加えて、「あわてんぼうのサンタクロース」や「きよしこの夜」などのクリスマスソングが心を温めてくれました。明日から17日間の冬休みが始まります。年末年始を含む冬休みは、一年の締めくくりと新しい年のスタートという節目のある休みです。お正月にちなんだ古くからの伝統行事を通して、いつもとはまた違った体験ができると思います。年明けには、一回り大きくなった子供達の姿を楽しみにしたいと思います。寒さも厳しくなりますので、ご家庭での体調管理をお願いします。



サッカーのワールドカップカタール大会は、アルゼンチンの優勝で幕を閉じました。日本は、ドイツ、スペインという優勝候補の国を破るなど、日本中を歓喜の渦に巻き込んでくれました。今回の大会では、アフリカのモロッコが旋風を巻き起こし、快進撃を続けました。モロッコは、アフリカ大陸の北西部の国で、地中海を隔ててすぐ目の前がスペインという、ヨーロッパにとっても近い国です。有名な「カサブランカ」という映画の舞台になった国で、第二次大戦中は、フランス領であり、アメリカへ亡命するための中継地として栄えました。今回の大会で一躍有名になり、現在は、ヨーロッパとの貿易や工業を発展させて、経済成長を成し遂げていることが世界に広まるきっかけになっています。サッカーというスポーツを通しての国際交流が進み、かつては、強国に支配を受けていた国でもスポーツで肩を並べることができるようになるころに感動を覚えます。そして、スポーツが国民にもたらす影響力も感じました。これからも、サッカーボールを通して、世界の国々がつながっていくことができれば素晴らしいと思いました。

さて、本校では、10月に6年生が外国語の学習の中で、アフリカのタンザニアの子供達とオンライン交流を行いました。お互いに自分の国のことについて質問を考えて、英語でやりとりをしました。始めは、緊張ぎみだった子供達も、○×問題で正解すると大きな声で盛り上がり、表情も柔らかくなっていきました。タンザニアの子供達もいつのまにか、ジェスチャーなどを交えて楽しそうにやりとりをするようになり、内容が伝わると喜びの声を上げていました。本校の6年生からも「やったー、伝わった。」という声が聞かれるようになりました。最後には、お互いに自分の国の歌を歌って交流は終わりました。現在は、

自分の夢を紹介することを目標に英作文に取り組んでいます。海外の友だちに自分の伝えたいことが伝えられたという成功体験を得ることができれば、今後の外国語の学習に、より意欲的に取り組むようになると考えています。本校は、以前、文部科学省からの指定を受け、外国語活動の研究に取り組み、1年生からALTとの外国語の授業を行い、早い時期から英語に耳が慣れるようにしてきました。その成果が6年生の英会話の様子から感じ取ることができます。



本校の外国語科担当の先生は、JICA 海外協力隊に参加し、タンザニアの学校で教員として活動した経験があり、そのネットワークから、今回の交流につながりました。タンザニアの子供たちは、身体的なポテンシャルが高いので、スポーツが組織的に発展していけば、将来オリンピックに出場することも夢ではないと感じたそうです。これからの世界は、先進国、発展途上国という位置づけがなくなり、国際交流がもっと進んでいくのではないかと思います。子供達が社会に巣立つ20年後には、英語で、世界の人々をつなげる機会が今よりも多い時代になっていることでしょう。地球上のすべての国がお互いに友好的で平和な世界であることを望み行動できる人になって欲しいと思います。王子台小は、これからも外国語教育や国際理解教育を推進してまいります。



この時期になると耳にする「Happy Christmas」という歌があります。ベトナム戦争中に発表されたジョン・レノンのクリスマスソングで、平和への願いが込められた曲でもあります。ここで、曲の一部を紹介します。「A very Merry Xmas And a happy New Year Let's hope it's a good one Without any fear (メリー・クリスマスそして新年おめでとう いい年になるよう祈ろうよ 恐れることのない世の中であるように)」

世界中が平和で子供達の笑顔であふれ、そんな未来を願って年の瀬を過ごしたいと思います。

王子台小学校を見守っていただいている地域・保護者の皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

校長

～タブレットを持ち帰ります～

冬休みにタブレットを持ち帰ります。課題については、冬休みのしおりでご確認ください。また、次の点に気を付けて使用するようお願いいたします。

○タブレット端末学習を行う際には、保護者の管理下で行ってくださるようお願いいたします。

○タブレット端末学習は、必ず家庭内で行うようお願いいたします。他の場所への持ち出しは、絶対にしないでください。

○学習に関係のないものを検索、閲覧することのないように、保護者の見守りをお願いいたします。

○機器の取り扱いには、十分気を付けるようお願いいたします。

★保護者会資料として、「ネット・スマホのある時代の子育て」を配布しております。トラブル予防のため、ご家庭で話をして下さい。



冬休み中の緊急連絡先について

☆12月28日(水)、1月4日(水)に学校に連絡が必要な場合

→佐倉市教育委員会学務課 043-484-6219
(受付時間 9:00～17:00)

☆12月28日(水)～1月4日(水)で、児童の事故や火事等、緊急を要するもの

→学校災害用携帯電話 090-8800-7365

～ご協力ありがとうございました～

12月3日(土)の校内環境美化活動にたくさんの保護者の皆様に参加くださり、ありがとうございました。前半は各クラスの窓や子ども達ではなかなか手が届かない高い場所等の掃除、後半は、昇降口付近や2階の中央廊下、パソコン室等の窓を掃除していただきました。おかげさまで、とてもきれいになりました。



～人権集会を行いました 令和4年12月13日～



12月4日～10日は人権週間でした。この期間に、道徳の時間等を活用し、「生命尊重」「思いやり」「友情」「自分を大切にする」等について、関連する本の読み聞かせをしたり話し合いをしたりしました。学習したことをもとに、クラスごとにスローガンを考え、人権集会で代表が発表をしました。最後に全校で「世界が一つになるまで」を合唱し、全校で人権について考えるよい機会となりました。作成したスローガンは、職員室近くの廊下に掲示してあります。ぜひご覧ください。

【各クラスの人権標語】

1の1 「みんななかよし たのしいがっこう」

1の2 「えがおいっぱい やさしさいっぱい ともだちはたからもの」

2の1 「一人一人 自分もみんなも気持ちをつたえ合えば みんな友だち」

2の2 「『しっばいしてもいいよ。一人じゃないからね。』何回でもおうえんしよう」

3の1 「友だちを ほめてあげよう いいところ 真心こめて 助け合う」

3の2 「人の夢をこわさない! 友達を一人ぼっちにしない!

こまっている人がいたら助けよう!

4の1 「君は君 みんなはみんな それでいい」

4の2 「この世に いじめられていい人なんて 一人もいないから

やさしい心で助け合おう」

5の1 「勇気をもって伝えよう 大丈夫 いじめられていい人はいない」

5の2 「いじめていい そんな友達 だれもいない」

6の1 「友達に『いいね!』 家族に『いいね!』」

世界に一人しかいない自分たちに『いいね!』」

6の2 「小さな勇気が大きな正義に変わっていく つながる先は みんなの笑顔

～勇気・正義・笑顔～」

